

山口情報芸術センター[YCAM] 作品展示(YCAM長期展示シリーズ)

scopic measure #13

黒川良一「rheo: 5 horizons」(レオ・ファイブ・ホライズンズ)

2011年9月17日(土) - 11月13日(日) 10:00 - 19:00 ※火曜休館

山口情報芸術センター[YCAM] スタジオB 入場無料

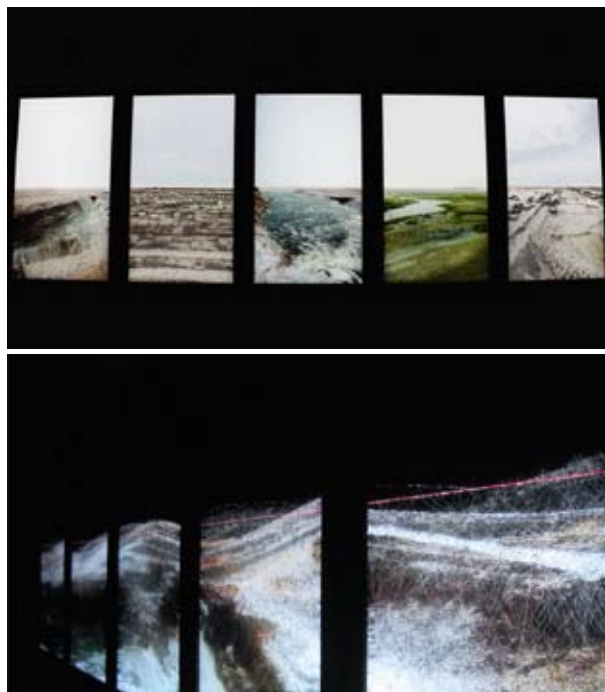
## サウンドと映像による精緻な「時間の彫刻」を追求するアーティスト、黒川良一 インスタレーションとパフォーマンスを通じ、その洗練した造形の思考に迫る

山口情報芸術センター[YCAM]では、新進気鋭のアーティストの作品やプロジェクトを紹介する長期展示シリーズ「scopic measure (スコピック・メジャー)」の第13弾として、ベルリンを拠点に活躍する映像/音響アーティストの黒川良一による作品「rheo: 5 horizons (レオ・ファイブ・ホライズンズ)」をご紹介します。本作は、5チャンネルのサラウンドシステムと5台の大型モニターによって、時空間における「彫刻」を創り上げるインスタレーションで、その精巧な技法と繊細な表現は、国内外で高く評価されています。<sup>\*1</sup>音響と映像が融解し、流れるように移り変わっていく光景は、音を見て、映像を聴くような体験をもたらします。

YCAMでは、今回の展示にあわせ、関連作品の展示や、黒川良一ら多数のアーティストによるライブコンサートも開催。洗練された表現の数々から、音響表現の多様性をご紹介します。

\*1 世界最大のメディアアートの祭典「アルス・エレクトロニカ2010」にて、デジタル・ミュージック部門ゴールデン・ニカ(大賞)を受賞。第14回文化庁メディア芸術祭アート部門インスタレーション審査委員会推薦作品選出。

※「scopic measure」と同時開催するライブコンサート「sound tectonics #10」では、「rheo: 5 horizons」の原点となった黒川良一のパフォーマンス作品「Rheo」(2009)を公演。インスタレーションの展示とパフォーマンス作品の公演を同時開催するのは、国内初となります。



黒川良一「rheo: 5 horizons」(2010) ©Ryoichi Kurokawa

### 同時開催

ライブコンサートシリーズ「**sound tectonics #10**」

9月17日(土) 19:00開演(30分前開場) 会場: スタジオA

出演: 黒川良一、evala、

蓮沼執太チーム 蓮沼執太、石塚周太、権藤知彦、Jimanica、木下美紗都

料金: [オールスタンディング]

前売 一般3,000円 / any 会員・特別割引 2,500円 / 25歳以下 2,300円

当日 3,500円 ※当日は各種割引対象外

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 広報担当: 廣田

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 e-mail: information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市巾着町7-7 <http://www.ycam.jp/>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

くろかわ りょういち レオ・ファイブ・ホライズンズ  
**黒川良一「rheo: 5 horizons」**

2010 | オーディオビジュアルインスタレーション | 8分

「rheo: 5 horizons」は、音を見て、映像を聴くような新たな知覚をもたらすオーディオビジュアルインスタレーションです。縦置きに設置された5台のモニターは、5チャンネルのスピーカーと対になり、独立した5体の音像再生装置として機能します。デジタル生成による高解像度の映像素材とフィールドレコーディングによる音が完全同期する光景は、ミニマリズムと複雑さが共存する、洗練した空間と建築的な美しさをもたらします。

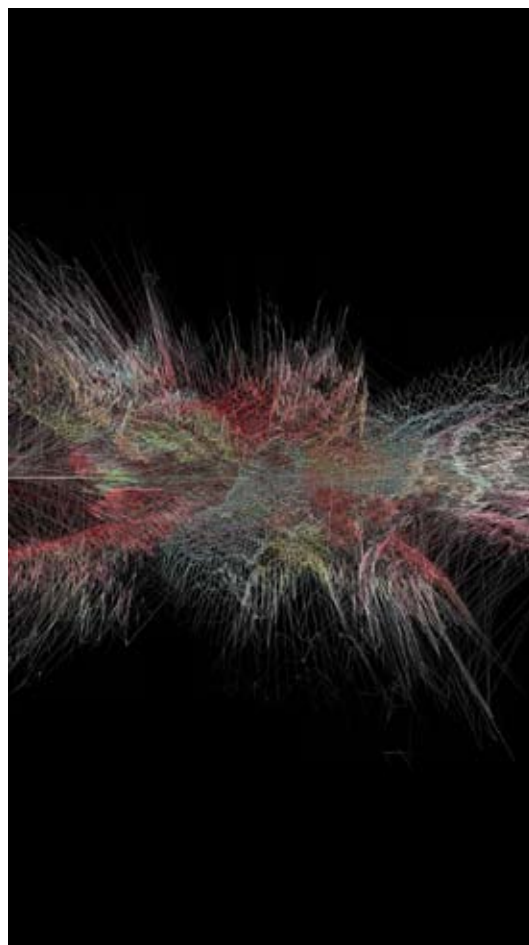
「音響と映像が一体化した彫刻」を創り出す本作は、映像と音、自然とデジタルなどの異なるものを、コンピュータによって統合し、融解させる試みといえます。タイトルの「rheo」とは、ギリシャ語の「流れ」を意味し、哲学者ヘラクレイトスの「万物は流転する (panta rhei)」という言葉からインスパイアされています。生命や自然の摂理と同様、本質的なものは常に流転し、移り変わる——。精巧に構築した純度の高い映像とサウンドを一体化した本作は、音響と映像を、時空間におけるひとつの流れとし、人間の知覚の限界に迫ります。

**作家プロフィール****黒川良一 | Ryoichi Kurokawa****映像／音響アーティスト**

1978年生まれ。1999年頃より映像／音響作品の制作を開始。2003年にはオーディオビジュアル作品「COPYNATURE」(CD・DVD)をレーベルPROGRESSIVE FORMより発表。2004年には「READ」(CD・DVD)を細野晴臣氏の主催するレーベルdaisyworld discsより発表。国内外の美術館やSonar (バルセロナ)やDissonanze (ローマ)などで作品を展示・上映するほか、MUTEK (モントリオール)をはじめとする海外のアートフェスティバルに招聘され、オーディオビジュアルライブに出演。コラボレーションも積極的におこない、SKETCH SHOWの公演にてライブヴィジュアルを手掛けるほか、ACOの公演ではオペレートを担当する。2004年には、HUMAN AUDIO SPONGE (SKETCH SHOW + 坂本龍一)のライブ映像を担当。2010年には、自身の作品「rheo: 5 horizons」が、アルス・エレクトロニカ(リンツ)にて、デジタル・ミュージック部門ゴールデン・ニカ(大賞)を受賞。第54回ヴェネツィア・ビエンナーレ(2011)では、関連企画展「One of a Thousand Ways to Defeat Entropy」のアーティストに選出される。現在、ベルリン在住。

<http://www.ryoichikurokawa.com/>

©Ryoichi Kurokawa



「rheo: 5 horizons」は、時間的、空間的な移り変わりを音と映像のダイナミズムに転換し、音と映像の運動を再認識させる空間を提示した作品です。音と統合された視覚的な刺激が音のふるまいを強調し、空間における音の方向や運動、音源の位置を指し示しています。音と映像がひとつになって、空間の中にその動き、方向、速度、形、色、重量や質感などが同じタイムライン上に重なり合い、組み合わせられた音と光の層が、8分間の循環時間の中で時間の彫刻を形成していく。音と映像の統合化は、空間的、建築的なフォームを創り出し、それによって、あらゆる角度から観客の視覚、聴覚、触覚など様々な知覚に共感的アプローチを試みています。

黒川良一

## 黒川良一の多様な芸術表現に迫る、コンサートと作品展示を同時開催

黒川良一「rheo: 5 horizons」の展示にあわせ、その原点となったパフォーマンス作品「Rheo(レオ)」(2009年初演)を披露するライブコンサートを日本初公開します。電子音響を中心に国内外のアーティストによるサウンドアートを紹介するYCAMのコンサートシリーズ10回目として、黒川良一、evala、蓮沼執太ら3組のミュージシャンによる、音響空間への研ぎ澄まされた感覚や多彩な発想を紹介します。また、サウンドシステムを配したYCAMの中庭を会場に、黒川良一の作品「celeritas(ケレリタス)」(2009年)のサウンドインсталレーションバージョンを初公開し、多様な形式で作品を発表する黒川良一のクリエーションを多角的に紹介します。



出演者:

[上段左から] 黒川良一(@Ryoichi Kurokawa) / evala (photo: 新津保健秀)  
[下段左から] 蓮沼執太(photo: miho kakuta) / 石塚周太 / 権藤知彦 / Jimanica / 木下美紗都

### 開催概要

YCAM長期展示シリーズ **scopic measure #13**

黒川良一「**rheo: 5 horizons**」(レオ・ファイブ・ホライズンズ)

2011年9月17日(土) - 11月13日(日) 10:00 - 19:00 ※火曜休館

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオB 入場無料

主催: 公益財団法人山口市文化振興財団  
後援: 山口市、山口市教育委員会  
協力: Cimatics  
技術協力: YCAM InterLab  
企画制作: 山口情報芸術センター [YCAM]

### 関連イベント

YCAMギャラリーツアー ※10月1日より公開のLabACT vol.1「The EyeWriter」と同時開催。

10月8日(土)、9日(日)、10日(月・祝)、15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)  
11月3日(木・祝)、5日(土)、6日(日)、12日(土) [会期中13回]

各回14:00-15:00 参加無料 ※各日開催までにYCAM1Fチケットインフォメーションまでお申し込みください。

### 同時開催

ライブコンサートシリーズ「**sound tectonics #10** (サウンド・テクトニクス)」

9月17日(土) 19:00開演(30分前開場) 会場: スタジオA

出演: 黒川良一、evala、蓮沼執太チーム 蓮沼執太、石塚周太、権藤知彦、Jimanica、木下美紗都

料金: [オールスタンディング]

前売 一般3,000円 / any 会員・特別割引2,500円 / 25歳以下2,300円 当日 3,500円 ※当日は各種割引対象外

インсталレーションシリーズ「**sound tectonics installation**」

9月17日(土) - 12月18日(日) 10:00-20:00 会場: 中庭(館内) 入場無料

**sound tectonics installation #3** (新作 | YCAM委嘱作品)

evala 「**void-inflection** (ヴォイド・インフレクション)」

**sound tectonics installation #4** (改訂新作 | YCAM委嘱作品)

黒川良一 「**Remapped extract of 'celeritas'**」

(リマップド・エクストラクト・オブ・ケレリタス)